

授業科目名	人的資源管理論	担当教員	坂本 ひとみ
必修の区分	選択		
単位数	1 単位		
授業の方法	講義		
開講年次	3 年第 4 クォーター		
講義内容	<p>企業経営や組織の運営においては、様々な設備導入や IT 技術による経営革新があるとはいえ、人的資源の活用が重要な経営課題になっている。本講義は、人的資源の管理の特性と共に、成果を上げるために取られている管理手法の考え方を理解したい。個々の企業・組織にとってタレントとなる人材の効果的な採用、配置、訓練開発、業績評価、キャリア管理、離職低下、リーダーシップ開発、生産性向上、ダイバーシティのあり方、そして人材の国際化のあり方等の人的資源管理の特性をより実践的な観点で学ぶ。</p>		
到達目標	<p>人的資源管理のベースとなる人的資源管理システムを構成する各サブシステムの理解を深める。そして人的資源管理に関する知識を現実の組織経営の場面に応用できるようにする。また、・戦略的・国際的な視点から人的資源管理を理解する。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 人的資源管理とは、人的資源管理がなぜ重要か 2 HRM システムについて 3 採用について 4 人材開発について 5 キャリア開発について 6 等級制度(職務等級・職能資格)について 7 評価制度について 8 報酬制度について 9 人的資源管理とリーダーシップについて 10 ダイバーシティマネジメントと人的資源管理の国際化のあり方 11 事例 サービス産業における人的資源管理 12 総括 授業における主要論点と学習成果のレビュー 		
事前・事後学習	<p>前回の授業内容を復習し、授業に臨むこと</p>		
テキスト	<p>特に指定しない</p>		
参考文献	<p>特に指定しない</p>		
成績評価の基準	<p>レポート 50%、発言・ディスカッションの質・量等授業態度 50% により評価する</p>		
履修上の注意 履修要件			
実践的教育	<p>該当しない。</p>		
備考欄	<p>履修者が定員を超過した場合、累積 GPA により選考を行う。</p>		